

栃木県立那須清峰高等学校



学校案内

成長させるのは、高いココロザシ。



<http://www.tochigi-edu.ed.jp/nasuseiho/nc2/>



各科の紹介

機械科 (定員40名)

学 習

機械要素の設計や各種の加工・溶接・制御など基礎的な知識と技術について学びます。

在学中取得可能な資格

- 2級ボイラー技士 ○ガス溶接技能講習修了証 ○製図検定 ○危険物取扱者
○2・3級技能士 ○情報技術検定 ○品質管理検定

卒業後努力によってとれる資格

- ガス溶接作業主任者 ○1・2級技能士 ○1級ボイラー技士

専 門 科 目

- 工業技術基礎 ○課題研究
○機械実習 ○機械製図
○工業情報数理 ○機械工作
○機械設計 ○生産技術

選 択 科 目

- 原動機 ○工業管理技術
○自動車工学

専門性を生かした進路 就職では、主に製造現場における機械や設備の操作、修理、保守・保全や、製品・部品の加工、組立、調整等の仕事に従事します。また、設計・開発での試作や実験、品質や生産工程の管理業務にも従事します。進学では、機械工学科や機械・生産システム工学科等の大学や生産技術科・機械技術科・自動車整備科等の専門学校などに進学しています。



溶接実習



課題研究 (電気自動車)

機械制御科 (定員40名)

学 習

機械と制御に関する学習をします。具体的にはロボットやマシニングセンタ(NC工作機械)などの使い方や各種機械・組立ラインの制御について学びます。

在学中取得可能な資格

- 2・3級技能士 ○ガス溶接技能講習修了証 ○危険物取扱者
○計算技術検定 ○情報技術検定 ○第二種電気工事士

卒業後努力によってとれる資格

- 1級技能士 ○ガス溶接作業主任者 ○ITパスポート

専 門 科 目

- 工業技術基礎 ○課題研究
○機械制御実習 ○機械制御製図
○工業情報数理 ○生産技術
○機械設計 ○電子機械 ○機械工作

選 択 科 目

- 工業管理技術 ○原動機
○電子計測制御

専門性を生かした進路 就職では、県内外の製造業における素材加工、部品製造、組立、機械オペレータ、メンテナンス、品質管理など生産に関する各職種に就けます。進学では特にロボット工学、機械システム工学、電子情報システム工学など工業系への大学や専門学校への進学が可能です。



組立ライン実習



シーケンス制御

電気情報科 (定員40名) 2年からコースに分かれます

1年次は電気・情報に共通する内容(電気基礎・工業情報数理・工業基礎実習)について幅広く学び、2年次より専門技術を学びます。

電気コース 第三種電気主任技術者認定学科(実務経験により全科目試験免除)

学 習

私たちの生活や産業に欠かすことのできない、電気エネルギー、エレクトロニクス、情報通信などの基礎理論からはじまり、電気・電子系の技術全般を実験・実習を通じて幅広く学びます。

在学中取得可能な資格

○電気工事士 ○工事担任者 ○特殊無線技士 ○危険物取扱者 ○情報配線施工技能検定
○高所作業車技能講習修了証 ○ガス溶接技能講習修了証 ○計算技術検定 ○情報技術検定

卒業後努力によってとれる資格

○電気主任技術者 ○電気工事施工管理技術者 ○第二種電気工事士筆記試験免除

専 門 科 目

○工業技術基礎 ○課題研究 ○電気実習
○電気製図 ○工業情報数理 ○電気回路
○電気機器 ○電力技術 ○電子計測制御

選 択 科 目

○電子回路 ○通信技術
○コンピュータシステム技術

専門性を生かした進路 就職では、住宅・学校・病院などの電気・電話・インターネット工事、鉄道や高速道路の電気設備の管理、エレベーターやエスカレータのメンテナンス、ロボットの設計・プログラミング・操作に関する職種に就けます。進学では、大学の生産工学科・電気電子工学科・情報制御工学科などのほか、各種専門学校への進学が可能です。



電気工事コンテスト栃木県大会



電子回路測定実習

情報技術コース

学 習

コンピュータのソフトウェア(プログラミング)とハードウェア(内部のしくみ)に関する基礎知識やコンピュータを利用した様々な応用技術について学びます。

在学中取得可能な資格

○工事担任者 ○技能検定 ○ITパスポート ○基本情報技術者 ○危険物取扱者
○情報技術検定 ○パソコン利用技術検定 ○初級CAD検定 ○計算技術検定

卒業後努力によってとれる資格

○応用情報技術者

専 門 科 目

○工業技術基礎 ○課題研究
○情報技術実習 ○情報技術製図
○工業情報数理 ○電気回路
○プログラミング技術 ○ハードウェア技術

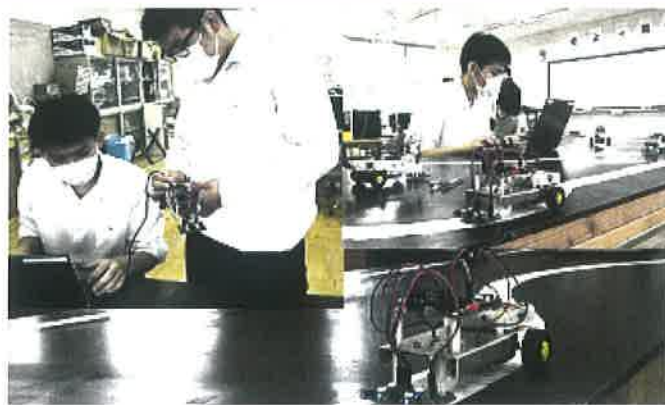
選 択 科 目

○電子計測制御 ○電子回路
○コンピュータシステム技術

専門性を生かした進路 就職では、製造、品質管理、企業内の業務に関するシステムエンジニア、各種設計技術者、CGイラストレーター、WEBデザイナー、事務系職種に向いています。進学では各大学の工学部はもちろんですが経済学部、教育学部、医療福祉系など幅広い分野に進学可能です。



マルチメディア実習



ライントレース制御実習

建設工学科 (定員40名) 2学年からコースに分かれます

1年次は土木・建築に共通する内容(工業技術基礎、測量等)について幅広く学び、2年次より専門技術を学びます。

土木コース

学 習

1年次、土木・建築に共通する内容(測量等)を学び、さらに、2年次から専門的土木技術(橋・道路・トンネル・ダム等の設計のしかた・つくり方)を学びます。

在学中取得可能な資格

○測量士補 ○2級土木施工管理技士補 ○危険物取扱者
○甲種火薬類取扱保安責任者 ○計算技術検定 ○パソコン利用技術検定

卒業後努力によってとれる資格

○1・2級土木施工管理技士 ○測量士

専 門 科 目

○工業技術基礎 ○課題研究 ○土木実習
○土木製図 ○工業情報数理
○土木基礎力学 ○土木施工 ○測量
○土木構造設計

選 択 科 目

○社会基盤工学

専門性を生かした進路 就職では、施工監理技術者(現場監督)、公務員土木職、測量士、重機オペレーターなどの職業に就きます。進学では大学の土木工学科、都市環境工学科、社会基礎デザイン学科などの学科や専門学校では測量科や建設科に進みます。



測量実習



インターロッキング舗装実習

建築コース

学 習

1年次、土木・建築に共通する内容(測量等)を学び、さらに、2年次から専門的建築技術(建物の設計のしかた、製図の描き方、建物のつくり方)を学びます。

在学中取得可能な資格

○2級建築施工管理技士補 ○建築技術検定 ○建築製図検定
○危険物取扱者 ○計算技術検定 ○パソコン利用技術検定 ○建築大工技能士

卒業後努力によってとれる資格

○1・2級建築士 ○1・2級建築施工管理技士 ○木造建築士

専 門 科 目

○工業技術基礎 ○課題研究 ○建築実習
○建築製図 ○工業情報数理
○建築構造 ○建築構造設計 ○建築計画
○建築施工 ○測量

選 択 科 目

○建築法規

専門性を生かした進路 就職では、施工監理技術者(現場監督)、設計士、大工などの職業に就きます。進学では、大学の建築科といった学科や専門学校では建築設計科、建築インテリアデザイン科などに進みます。



木造実習



鉄骨組立

商業科 (定員40名)

学 習

商業の流通ビジネス分野・簿記会計分野・経営情報分野・国際経済分野の4分野の学習を通し、ビジネスの基礎・基本について学びます。

在学中取得可能な資格

○全商簿記検定1級 ○全商ビジネス文書検定1級 ○全商情報処理検定1級 ○全商珠算・電卓検定1級
○全商商業経済検定1級 ○全商英語検定1級 ○日商簿記検定 ○秘書検定

卒業後努力によってとれる資格

○税理士 ○中小企業診断士 ○基本情報技術者

専 門 科 目

○ビジネス基礎 ○課題研究 ○総合実践
○財務会計Ⅰ ○簿記 ○原価計算
○情報処理 ○ビジネス・コミュニケーション
○ソフトウェア活用

選 択 科 目

○マーケティング ○財務会計Ⅱ
○商品開発と流通 ○ビジネス法規
○ネットワーク活用

専門性を生かした進路 就職は、県内金融機関をはじめ多くの生徒が事務系や総合職に従事している。他方、医療や販売サービス、製造業など、幅広い業種において活躍している。
進学は、高校で学習したビジネス教育をベースに経営・経済・商学等を中心に県内外の大学・短大、専門学校に進学する一方で看護医療・保育・美容系へも進学している。



パソコン実習（電子商取引）



課題研究（生徒商業研究発表大会の練習）

授業風景



主な学校行事



球技大会



運動会



清峰祭



課題研究発表会

4月

入学式 創立記念日

5月

生徒総会 球技大会

6月

進路説明懇談会（3年生）

7月

求人受付開始

8月

一日体験学習

9月

就職試験開始 インターンシップ（2年生）

10月

運動会（隔年）

11月

清峰祭（隔年）

12月

技術コンクール 職場見学（1年生）
遠足（3年生） 修学旅行（2年生）

1月

課題研究発表会

2月

予餞会

3月

卒業式 新入生オリエンテーション

進路状況

◆過去3年の主な進路先

就

職

全薬工業 カゴメ 川田工業 キヤノンメディカルシステムズ 持田製薬工場 セイコーNPC
天野建設 旭有機材 大阪シーリング印刷 JUKI 大日本塗料 田淵電子工業 栃木ニコン
キヤノン電子管デバイス 櫻護謨 パナソニックスイッチングテクノロジー 資生堂 山一化学工業
那須土木 日之出水道機器 山崎産業 関電工 ヒロセ電子システム YKKAP 吉野工業所 東京計器
日産自動車 ブリヂストン 山王テック 東レ ローマイヤ 日本サーモスタット 浜屋組 栃木銀行
足利銀行 白河信用金庫 キヤノン トヨタ自動車 いすゞ自動車 東日本旅客鉄道 NTT-ME
関東電気保安協会 東京地下鉄 白河オリンパス サッポロビール 東鉄工業 日野自動車
SUBARU航空宇宙カンパニー 栃木県警 消防組合 自衛隊 栃木県庁（総合土木） 福島県庁

進

学

○私立大学・短大

足利大学 国際医療福祉大学 作新学院大学 帝京大学 日本工業大学 ものづくり大学
日本大学 千葉工業大学 埼玉工業大学 尚美学園大学 明海大学 城西大学 駒澤大学
作新学院大学女子短期大学部 宇都宮共和大学 城西国際大学 神奈川工科大学 他

○専門学校・その他

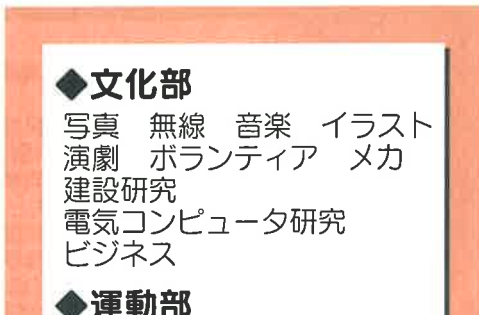
宇都宮日建工科専門学校 宇都宮メディア・アート専門学校 日産自動車大学校 那須看護専門学校
宇都宮ビジネス電子専門学校 関東職業能力開発大学校 県立県央産業技術専門学校 他

部活動

令和4年度 インターハイ出場
走高跳（陸上競技）



令和4年度 第46回全国高等学校
総合文化祭 出展作品（写真部）
作品名『冬到来』



◆文化部

写真 無線 音楽 イラスト
演劇 ボランティア メカ
建設研究
電気コンピュータ研究
ビジネス

◆運動部

野球 卓球 ソフトテニス
テニス 柔道 剣道
バレーボール サッカー
バスケットボール 陸上競技
水泳 バドミントン

◆同好会

軽音楽

活動実績（過去3年間）

- 全国大会出場・・・アイディアロボット（メカ部）
ロボットアメリカンフットボール（電気研究部）
コンクリート甲子園（建設工学科）
プログラミングコンテスト（情報技術科）
- 関東大会出場・・・高校生ものづくりコンテスト
（機械加工部門、木材加工部門）
陸上競技部、ソフトテニス部
- 第28回 関東地区高等学校写真展
- 第46回 全国高等学校総合文化祭写真展



教育目標

SpecialistとしてのSpirit・Sense・Mannerを有する技術者の養成

—技術者としての心構えと
たくましい実践力を養い、
あわせて豊かな人間性を形成する—

制服

(ネクタイは学年で色が異なる)

女子着用時



冬



夏

男子着用時



冬



夏

女子スラックス着用時



冬



夏

沿革

- | | | |
|----|----------|---|
| 昭和 | 36. 4. 1 | 開校(機械科2学級・電気科2学級) |
| | 39. 4. 1 | 土木科新設(1学級) |
| | 45.10. 3 | 創立10周年記念式典挙行 |
| | 46. 4. 1 | 制服の改定(プレザー型) |
| | 56.10.17 | 創立20周年記念式典挙行 |
| | 57. 5.22 | 「自己啓発塔」除幕式 |
| 平成 | 元. 4. 1 | 情報技術科新設(1学級) |
| | 3.11. 2 | 創立30周年記念式典挙行 |
| | 8. 4.12 | 生徒指標「自己啓発」掲額式 |
| | 9. 4. 1 | 「栃木県立那須工業高等学校」から
「栃木県立那須清峰高等学校」に
校名変更 学科再編により募集学科機械
科(1学級)・建設工学科(2学級)・電気科
(1学級)・電子機械科(1学級)・情報技術
科(1学級)・商業科(2学級)となる |
| | 9. 4.14 | 正門除幕式・校旗樹立式挙行 |
| | 10. 2.20 | A実習棟完成 |
| | 10. 8. 5 | B実習棟完成 |
| | 13. 9.10 | 第2体育館完成 |
| | 13.11. 2 | 創立40周年記念式典挙行 |
| | 15. 4. 1 | 建設工学科、1学級となる |
| | 23. 4. 1 | 商業科、1学級となる |
| | 23. 4.18 | 多目的広場完成 |
| | 23.10.28 | 創立50周年記念式典挙行 |
| 令和 | 2. 4. 1 | 学科改編に伴い電子機械科が機械制御科へ
名称変更、電気科と情報技術科が統合し電気
情報科となる |
| | 3.10.29 | 創立60周年記念式典挙行 |

所在地

〒329-2712

栃木県那須塩原市下永田 6 丁目 4 番地

電話 0287-36-1155 FAX 0287-37-2458

(JR西那須野駅東口より徒歩で20分<1.5Km>)

